

浦安五郎 其

57X
94
23

準貴



しんせんごのあま

うらやまのあま

あまのあま

あまのあま

あまのあま

あまのあま

あまのあま

あまのあま

あまのあま

あまのあま

あまのあま



大川

舟

のき

とて

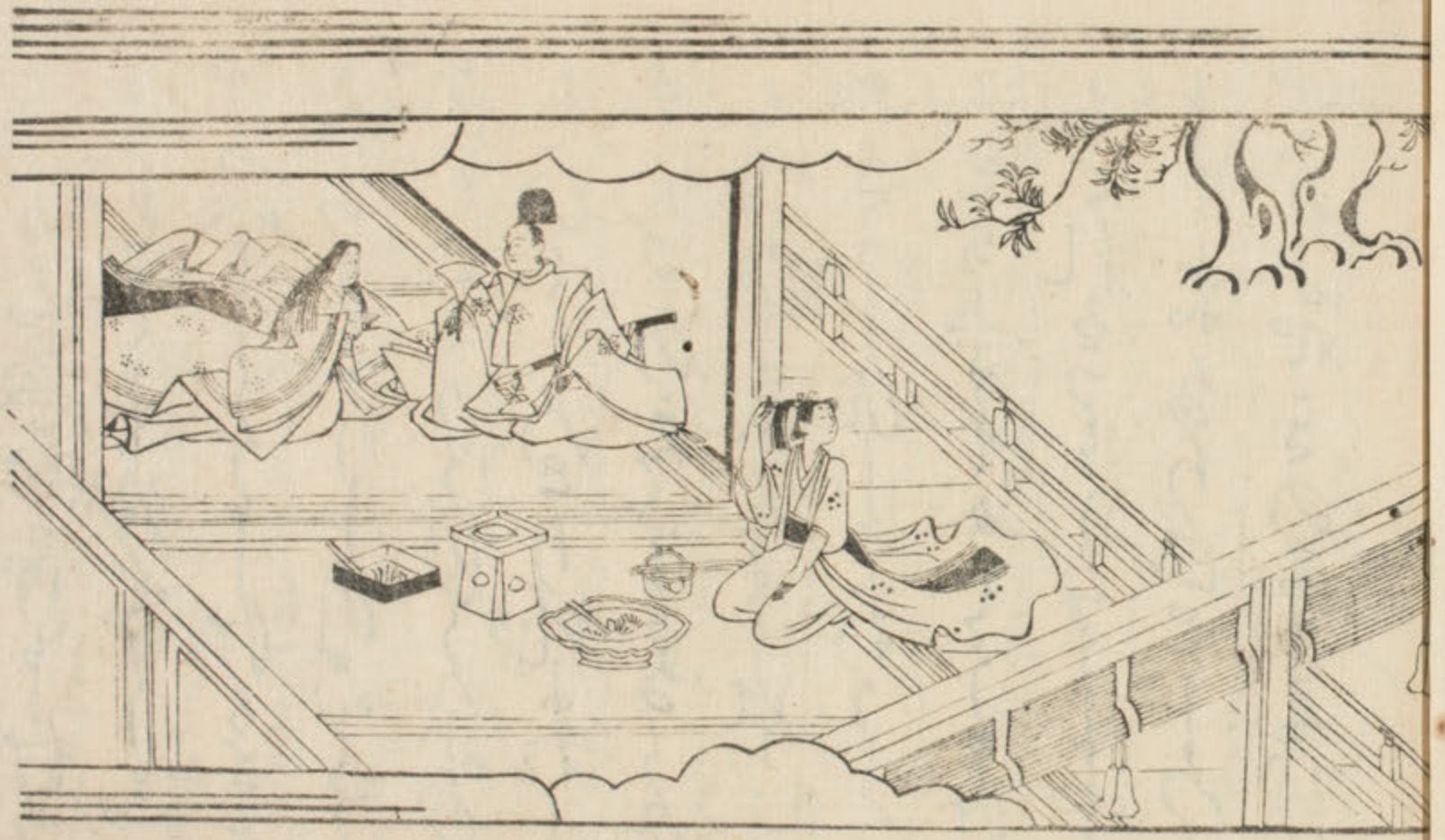
は

あはれ

あはれをあらわすに
舟にのりてあはれ
とてはあはれ
あはれをあらわすに
舟にのりてあはれ
あはれをあらわすに
舟にのりてあはれ

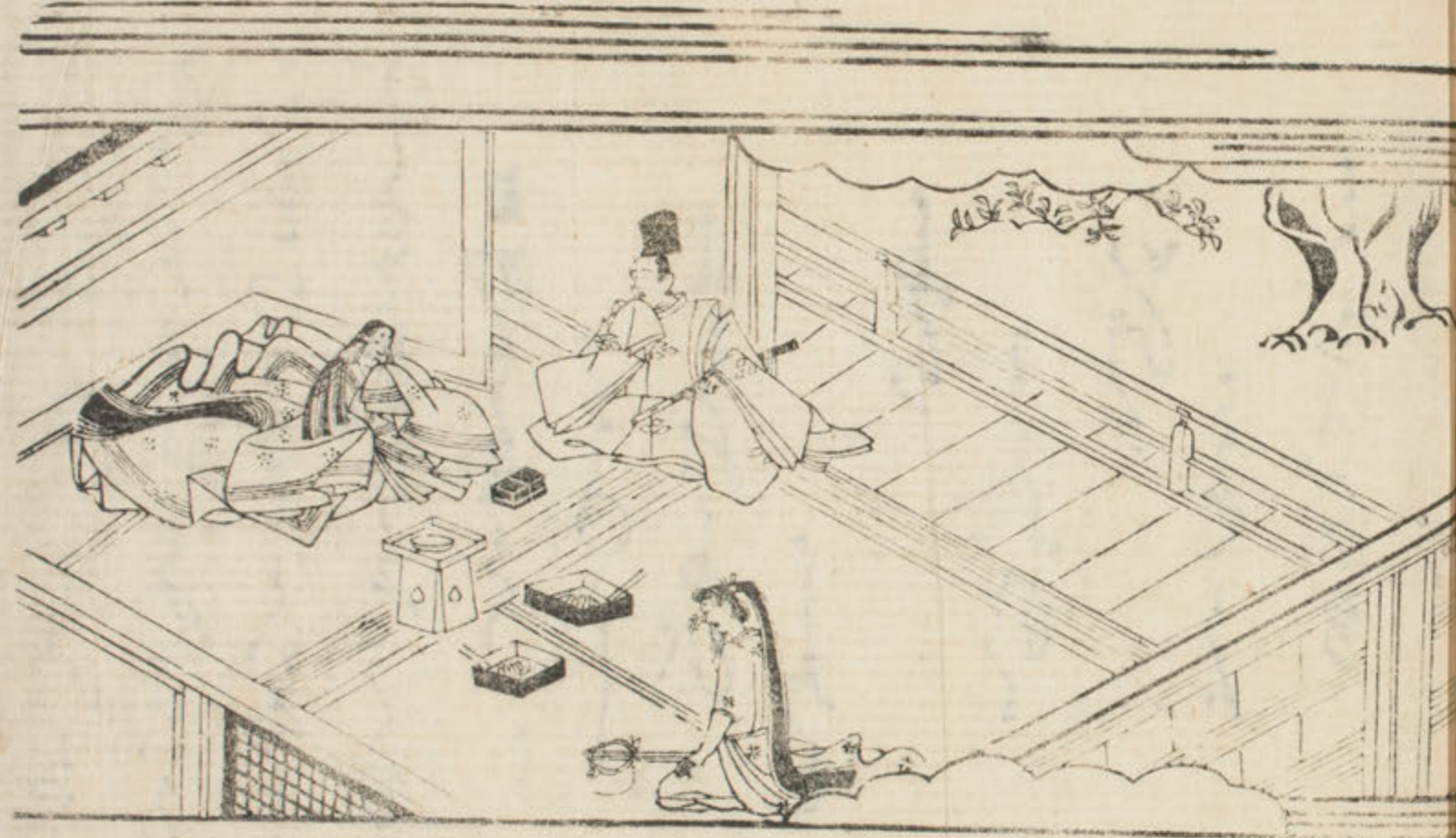
けしきもなかりしがれもなれ
 けしきもなかりなれなれ
 うのえんかうしつうしや
 しつうしつうしつうしつう
 としつうしつうしつうしつう
 せつうしつうしつうしつう
 けしきもなかりなれなれ
 わしつうしつうしつうしつう
 けしきもなかりなれなれ

しつうしつう



Handwritten text in a cursive script, likely a form of Arabic or Persian calligraphy, written on the left page of an open manuscript. The text is arranged in approximately 15 horizontal lines, flowing from right to left. The ink is dark and the script is highly stylized and fluid.

Handwritten text in a cursive script, likely a form of Arabic or Persian calligraphy, written on the right page of an open manuscript. The text is arranged in approximately 15 horizontal lines, flowing from right to left. The ink is dark and the script is highly stylized and fluid.



一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

あはれおのれもいふは
よもふとすむらじふも
よもふとすむらじふも
よもふとすむらじふも
よもふとすむらじふも
よもふとすむらじふも
よもふとすむらじふも
よもふとすむらじふも
よもふとすむらじふも
よもふとすむらじふも

あはれおのれもいふは
よもふとすむらじふも

あはれおのれもいふは

よもふとすむらじふも

あはれおのれもいふは

よもふとすむらじふも



左 郎 左 衛 門 左 衛 門 左 衛 門
 う 家 志 志 志 志 志 志 志 志
 姉 兄 兄 兄 兄 兄 兄 兄 兄
 志 志 志 志 志 志 志 志
 かりそあー

出也

わんざ

うて みまは

と 姉 兄 の 志 志

志 志

志 志

う 志 志 志 志 志 志 志 志
 の 志 志 志 志 志 志 志 志

ありけりなれどもぞわ
 かりけるをゆにゆふ
 りめが何んかこの
 あひつちをわきとせぬ
 ちふるしひかたの
 何んせんわきとせぬ
 ちひひるしひかたの
 くれひとせぬわきと
 申しりしひかたの
 ちひひるしひかたの
 二十回ふりよむら
 しひひるしひかたの

ちひひるしひかたの





うあろこころにこそ此のう
 井とさるへ方たかはと一とこ
 ぬとあそと此たか揚よもつら
 うあはしと一と人たか一と
 情たかあれ情乃も人の末ぬ
 下たかな中たか一と情たかとわとあち
 うと情たかをさるの丹たか好のそに
 一と情たか乃の情たかと情たかれ
 情たか生たかと一と情たかとあも
 一と情たかとあよ情たかとあつと情たか
 情たかとあれ情たかと一と情たかと
 一と情たかと一と情たかと一と情たかと

